

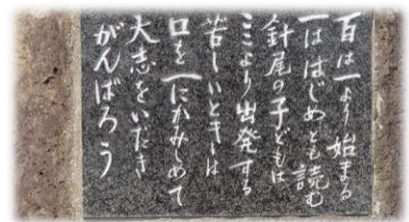
令和4年度 「特色ある学校づくり対策事業」実践事例



【学 校 名】佐世保市立針尾小学校

【所 在 地】佐世保市立針尾中町1863番地

【校 長】大浦 美輪子



【学 校 規 模】児童数 121名 学級数 8学級 (令和4年5月1日現在)

【学校教育目標】一人一人が目標をもち、心豊かで、主体的に学び続ける児童の育成

1 テーマ

<めざしたい学校の姿> 豊かな関わりの中で、一人一人が輝く学校

<今年度のキーワード> 「**みがく**」

～ ふれ合い・鍛え合い・学び合い・高め合い・認め合い ～

2 目的（こんな子どもに）

(1) **は**りきる子（はりきり玉を**みがく**）

- ・目標をもち、粘り強く取り組む子ども
- ・新しいことに挑戦する子ども

(2) りかいする子（りこう玉をみがく）

- ・進んで学び，工夫する子ども
- ・よく聞き，自分で考え，発表する子

(3) おもいやる子（おもいやり玉をみがく）

- ・仲良く助け合う子ども
- ・さわやかな挨拶ができる子ども
- ・美しい言葉遣いをする子ども

3 実践内容

(1) 学力向上

○学力テスト

1月18日に国語と算数の学力テストを1～4学年で実施した。その結果を分析し課題を職員で共有することができた。これらの取組により子どもたちの学習への意欲の向上が少しずつ見られ，保護者の家庭学習への意識も高まってきた。



○他者と関わり合いながら主体的に学習に取り組む児童の育成を目指す授業研究



確かな学力をつけるために校内研修を中心に，「学習のルールやマナーの確立を目指した『針尾スタイル』の実践」「読む力・書く力」をつける授業づくり」「名

文ライブラリの取組」などを行った。これらの取組により子どもたちの学習への意欲の向上が見られた。また、一人一台端末（タブレット）を持ち帰らせることで、個に応じた指導や家庭学習の充実を図ることができた。



○読書活動の推進

学校司書と連携し、子どもたちの読書活動を推進し、学校全体の読書量と質の向上を図った。図書担当が中心となり、読書ビンゴ大会や家庭での読書の啓発を進めたことで昨年度の貸し出し冊数を上回ることができた。

○基本的生活習慣の定着

学校保健委員会を中心に家庭と連携し、学力向上につながる基本的生活習慣の定着を図った。年3回、「生活リズムチェックカード」を活用した取組を行うことにより、よりよい生活リズムを整え、家庭学習の習慣化にも結び付いている。

（２）交流連携

○地区の高齢者の方への「敬老の日」お祝いの手紙

児童が地域に関わる活動の一つとして、地域の高齢者へ敬老のメッセージを送ることにより、地域を支えてこられた人々に感謝の気持ちを伝え、交流を図ることで思いやりの心を育んだ。

○「ごみを考える」環境学習

講師を招いて、環境について学習した。「なぜごみを減らす必要があるのか」「ごみを減らすとどのようなよいことがあるのか」「3Rについて」など、ゲームなどを行いながら環境問題について学習した。最後には「ゴミ収集車」も見学し、実際にごみを投入してその仕組みも学習できた。



○「フラワーアレンジメント教室」

卒業式を控え、6年生の教室などを花で飾るために、講師を招いての「フラワーアレンジメント教室」を行った。花の種類や特徴を生かしなら、グループごとに1つずつ花を活けていった。それぞれ熱心に話し合いながらすてきなフラワーアレンジメントを作ることができた。



(3) 食農体験・栽培活動

○みかんの栽培

J Aながさき西海青年部の指導を受けながら、地域に根ざした生産活動（摘果・マルチ敷き・収穫）を通して、人々の努力や工夫などに気づくとともに生産する苦労や喜びを感じることができた。日頃から何気なく食べているみかんについて新鮮な学びをすることができた。



○野菜の栽培

EM 菌を利用した土づくりから野菜づくりを行った。野菜作りにはしっかりとした土壌が大切であることを知り、水やりや草取り、マルチシートの活用など野菜作りについて学んだ。その結果、大きな野菜がたくさん実り、お世話や土づくりの大切さを実感することができた。収穫の喜びを共有することで、生きる力と豊かな情操の育成にもつながった。



4 おわりに

今年度も、前半は新型コロナウイルス感染症拡大により、外部との連携や地域との交流が制限される場面があった。しかし、コロナ禍にあっても「特色ある学校づくり事業」の予算を活用し、地域ともにある学校を目指して取組を行ってきた。

「学校の新しい生活様式」の中で、工夫をしながらも可能な限り「特色ある学校づくり」を推進した。後半は、感染レベルの低下に伴い、徐々に取組の範囲も広がっていった。

来年度も、地域の豊かな自然や人材を生かし、地域や家庭と連携しながら、地域に深く根ざした「特色ある学校づくり」を目指していきたい。